

令和6年度 第4回 公益社団法人長崎県看護協会理事会報告

令和6年9月21日(土)、理事19名、監事3名が出席し、令和6年度第4回理事会を開催しました。以下の協議事項9件は、全理事一致で承認されました。

・協議1. 令和7年度通常総会の日程(案)について 令和7年度の通常総会を令和7年6月21日(土)、「看護の日」を令和7年5月10日(土)として提案。

・協議2. 令和7年度重点目標・事業計画スケジュールについて 令和7年度重点目標・重点事業・事業計画の作成に向け、11月から3月までスケジュールを立て、計画的に進めていくことを提案。

・協議3. 委員について(学会委員会)について 新任5名を提案。

・協議4. 支部運営要綱の一部改正について 支部会員集会のあり方について検討し、その必要性、実効性を踏まえ、第11条の支部会員集会の削除を提案。

・協議5. 入会金の一部取扱いについて 会員拡大の一つの方策として、県外からの新規加入者の入会金について、その運用方法を提案。今後の理事会で、取扱方法及び規則改正を提案する予定。

・協議6. 令和6年度重点目標・事業の目標値について 令和6年度通常総会での意見を受け、令和6年度の重点事業の目標値について提案。「出来るだけ数値化した方が評価しやすい」等の意見を受け、一部修正することで、執行部一任として承認。

・協議7. 新たな「看護の将来ビジョン」への意見について 日本看護協会からの次期「看護の将来ビジョン(案)」についての意見集約の求めに、各理事からの意見をまとめ、九州地区別法人会で報告することを提案。

・協議8. 会員確保に関するワーキングの設置について 年々、会員数が減少傾向にあることから、会員確保及び拡大に向け、令和7年度以降の事業化を見据えたワーキングの設置案を提案。理事からの意見を受け、協会内での戦略や計画を検討するワーキングの設置へ一部修正することで、執行部一任として承認。

・協議9. 次年度以降の「県への要望」についての看護連盟との協働について 令和6年度通常総会での意見を受け、次年度以降の行政への要望書作成時に要望内容によって理事会で諮り対応していくことを提案。

また、主な報告事項は、行政(県)への要望提出について、長崎県看護キャリア支援センター指定管理に係る書類提出について、等。